

活動報告

団体名	四番隊
活動名	令和5年台風2号災害における茨城県内家屋の清掃消毒作業事業
活動期間	2023/06/02~2023/06/30
活動の成果	<p>発災直後に伺った双葉地区は、支援の手が行き届いておらず、他の団体がどこも来ていなかったため全体的混乱していたが、双葉自治会と連携をとることができ、他団体と協力し合いながら作業を進めることができた。</p> <p>ほとんどの方が初めての被災で、浸水時の泥が少なかったためか、浸水家財の撤去や整理をして、あとは徐々に乾燥が進めばとお考えの方が多く見受けられた。「うちは大丈夫」と言われて実際、家屋を拝見すると、床下の断熱材の窪みに水が溜まり、塞がれて乾燥が進んでない箇所も多い。また、壁内部の断熱材はビッシャビシャでまるで水袋のようだった。浸水した壁は綺麗な見た目のため、業者が来るまで大丈夫と考えるおられた家主さんに今後の復旧、応急計画の検討材料にと、現状をお伝えするとともに、カビによる健康被害など水害の厄介さを説明した。改めて、丁寧な説明の重要性を感じた。</p> <p>各々の被災家屋において、何がベストか多角的に判断するにあたり、様々な専門家や当事者の状況に合わせて一緒に納得できる解答を模索する。そのためには多くの判断材料が必要で、ボランティアもその特性を活かして情報を提供できる立場にあると感じた。今回、多くの団体と関わることができ、復旧活動を通して、お互いの立場と役割を相互理解し、尊重と連携の大切さと実感した。</p> <p>全国的に相次ぐ水害によって、早い段階で次の被災地へ活動に向かうボランティア団体が多く、話を伺うと、今後どうしたらいいのかわからない、まだ困っているという情報があるため、双葉自治会と協力し、小さなニーズにも継続して対応していく。</p>
寄付者へのメッセージ	皆様の善意により、被災者様へ支援活動を行なうことができました。今後も被災者様に寄り添った活動を継続していきたいと考えております。本当にありがとうございました。

(活動のようす)



